

交通企画課

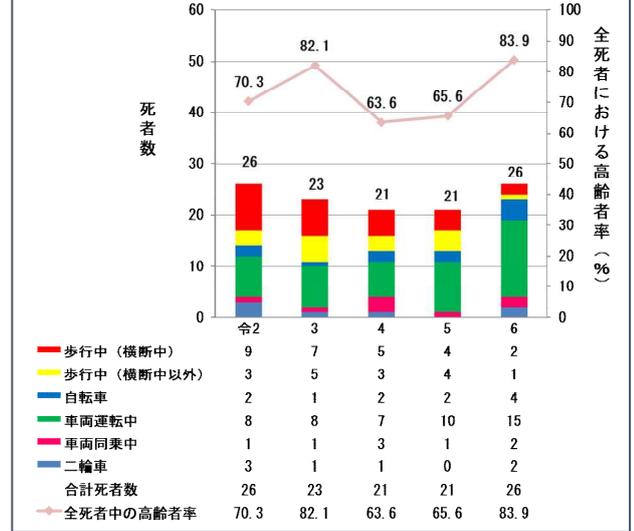
過去5年間の県内における交通事故発生状況

区分	年次					前年比	
	令2	3	4	5	6	増減数(件)	増減率(%)
発生件数(件)	1,377	1,301	1,157	1,155	981	△174	△15.1
死者数(人)	37	28	33	32	31	△1	△3.1
高齢者(人)	26	23	21	21	26	5	23.8
負傷者数(人)	1,655	1,514	1,351	1,339	1,141	△198	△14.8
重傷(人)	251	186	188	170	197	27	15.9
軽傷(人)	1,404	1,328	1,163	1,169	944	△225	△19.2

令和6年の交通事故の発生件数は、現行の統計方式を開始した昭和41年以降、初めて1,000件を下回り、負傷者数も前年から大幅に減少し、過去最少になりました。

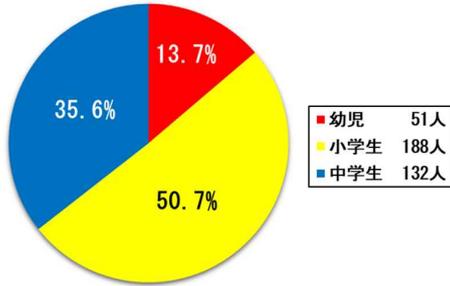
一方で、死者数は31人とほぼ横ばい、重傷者数は、過去最少を記録した前年から大幅に増加しました。

高齢者死者数の年別推移（過去5年）

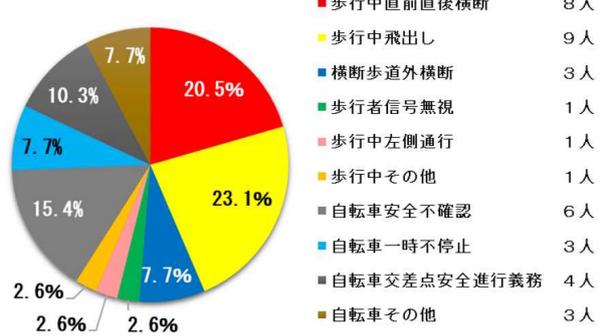


令和6年中の高齢者の交通事故死者数は26人で、全死者数に占める割合は83.9%と極めて高くなっており、依然として半数を超えています。

子供（中学生以下）の世代別死傷者数（過去5年間）



小学生の違反別（歩行者・自転車）内訳（過去5年間）



過去5年間における子供（中学生以下）の世代別負傷者数は、小学生が188人と最も多く、子供の全死傷者数の50.7%を占めています。

小学生の違反別では、歩行中の直前直後横断や飛出しが全体の43.6%を占めています。